

船橋市教育委員会会議 9 月定例会会議録

1. 日 時 平成 23 年 9 月 22 日 (木)
開 会 午後 2 時 00 分
閉 会 午後 3 時 30 分

2. 場 所 教育委員室

3. 出席委員 委 員 長 石 坂 展 代
委員長職務代理者 中 原 美 恵
委 員 篠 田 好 造
委 員 山 本 雅 章
教 育 長 石 毛 成 昌

4. 出席職員 教育次長 阿 部 裕
管理部長 石 井 雅 雄
学校教育部長 魚 地 道 雄
生涯学習部長 高 橋 忠 彦
管理部参事兼総務課長 二 通 健 司
学校教育部参事兼学務課長 藤 澤 一 博
財務課長 泉 對 弘 志
施設課長 千々和 祐 司
指導課長 鈴 木 正 伸
保健体育課長 岩 村 彰 義
総合教育センター所長 山 本 稔
社会教育課長 小 川 佳 之
文化課長 武 藤 三 恵 子
青少年課長 村 山 茂
生涯スポーツ課長 加 納 誠 一

5. 議 題

第 1 前回会議録の承認

第 2 議決事項

議案第 39 号 平成 22 年度船橋市一般会計決算 (教育に関する事務に係る部分) について

議案第 40 号 平成 23 年度教育功労表彰について

第 3 報告事項

(1) 平成 23 年度船橋市小・中学校音楽発表会 (第 33 回サマーコンサート) 実施報告について

(2) 平成 23 年度音楽コンクールの結果について

(3) 平成 23 年度第 31 回船橋市中学校英語発表会の結果について

(4) 平成 23 年度船橋市中学校演劇部夏の発表会の結果について

(5) 第 47 回船橋市中学校総合体育大会駅伝の部について

(6) 夏季研修の実施報告について

(7) 第 34 回船橋市いけばな展について

(8) 第 49 回船橋市美術展覧会市展について

- (9) 重要文化財の所有者変更について
- (10) 船橋市・津別町青少年交流事業実施報告について
- (11) 学校プール開放事業の実施報告について
- (12) 2011 スポーツの祭典について
- (13) 2011 船橋市民マラソン大会について
- (14) 船橋アリーナスポーツフェスティバルについて
- (15) その他

第4 委員長選挙及び委員長職務代理者の指定

6 . 議事の内容

【委員長】

それでは、ただいまから教育委員会会議 9 月定例会を開会いたします。

初めに、会議録の承認についてお諮りします。

8 月 23 日に開催いたしました教育委員会会議 8 月定例会の会議録をコピーしてお手元にお配りしてございますが、よろしければ承認したいと思います。ご異議ございませんか。

【各委員】

異議なし。

【委員長】

異議なしと認めますので、当該会議録について承認いたします。

それでは、議事に入りますが、議案第 39 号については、同規則第 14 条第 1 項第 4 号の「市長又は議会に対する意見の申出及び市長その他の関係機関との協議等を必要とする事項」に該当し、議案第 40 号及び「委員長選挙及び委員長職務代理者の指定」については、船橋市教育委員会会議規則第 14 条第 1 項第 1 号の「任免、賞罰等職員の身分取扱いその他の人事に関する事項」に該当しますので、非公開としたいと思います。

また、議案第 40 号及び「委員長選挙及び委員長職務代理者の指定」については、それぞれ関係職員以外退席願いますことから、同規則第 9 条に基づき、議事日程の順序を変更し、報告事項 (15) の後に繰り下げたいと思います。ご異議ございませんか。

【各委員】

異議なし。

【委員長】

異議なしと認めますので、そのようにいたします。

それでは、議事に入ります。

初めに、議案第 39 号について、財務課、説明願います。

議案第39号「平成22年度船橋市一般会計決算（教育に関する事務に係る部分）について」は、財務課長から説明後審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

【委員長】

続きまして、報告事項（1）から報告事項（4）までについて、指導課、続けて説明願います。

【指導課長】

指導課より、夏休み期間中に行われました発表会、コンクールの結果についてご報告いたします。資料77ページからご覧いただきたいと思います。

まず、平成23年度船橋市小・中学校音楽発表会（第33回サマーコンサート）実施報告について報告いたします。

7月21日から23日までの3日間、船橋市民文化ホールにて行いました。

1日目は、中学校器楽の部で、参加生徒数1,294名。2日目は小学校器楽の部で参加児童数1,340名。3日目は、小・中学校合唱の部で981名の児童・生徒の参加がございました。

市内のほとんどの小・中学校が参加し、夏休みの始まりにふさわしい楽しく充実した演奏会となりました。初日であります21日の中学校器楽の部では、プログラムの最後に市立船橋高等学校の吹奏楽部に出演していただいて、重厚なハーモニーと見事な表現を聞かせていただきました。高校生の演奏は、中学生にとりまして大変模範となる演奏になりました。

以上でサマーコンサートの報告を終わります。

続きまして、平成23年度音楽コンクールの結果について報告いたします。79ページの資料をご覧ください。

今年度も市内の多くの学校が出場し成果を上げております。表には8月末時点で優秀な成績をおさめ、さらに上位大会に出場する学校をまとめてございます。

まず、初めにギターコンクールです。結果につきましては、表のとおりとなっております。市内にはギター部があるのが2校しかございませんが、毎年努力の結果があらわれております。

2番目のNHK合唱コンクールでは、中野木小学校が金賞を獲得し千葉県代表となり、9月3日の関東大会に出場しました。表には記載されていませんが、この結果は銅賞を受賞いたしました。合唱部門においては、県代表が1校という狭き門でありますので、中野木小学校が県代表になりましたことは非常に価値のあるものでございます。

3番目は、吹奏楽コンクールです。A部門は全国大会まで通じており、B部門は東日本大会までとなっております。県の大会では、高根東小学校と法典小学校が金賞を獲得しました。表にはありませんが、9月11日の東関東大会では高根東小学校が金賞、法典小学校が銀賞を獲得いたしました。しかしながら、惜しくも東日本大会には出場できませんでした。

同じく県の大会で金賞を獲得した高根中学校は、9月17日の東関東大会で銀賞となりました。

市立船橋高等学校は、県の大会で金賞とヤマハ賞を獲得し、9月17日に行われた東関東大会では金賞となりましたが、残念ながら10月末の全国大会、通称普門館にこまを進めることはできま

せんでした。

4番目のTBS子ども音楽コンクールは、テープ審査を経た学校が千葉県内の地区大会に出場し、その結果、部門ごとに最優秀となった学校が東日本大会に出場します。資料に載っている学校でございます。

5番目は、マーチングコンテストです。マーチングは演奏する楽器の種類が一部吹奏楽器とは異なることから、取り組んでいる学校が少ない現状にあります。

そのような中で、昨年に引き続き、法田中学校が10月に栃木県で行われる東関東大会に進みます。また、市立船橋高等学校がシード校としまして、東関東大会に出場します。今年も両校ともに全国大会の出場に期待が膨らみます。

以上で音楽コンクールの報告を終わります。

続きまして、81ページ、平成23年度第31回船橋市英語発表会の結果について報告をいたします。

英語発表会は、8月26日、金曜日、葛飾公民館にて開催されました。市内27中学校の代表者120名が、暗唱の部及びスピーチの部、模範演技である帰国生徒の部に分かれて参加し、日ごろの練習の成果を発表しました。結果は表のとおりでございます。

各学年の暗唱の部及びスピーチの部の優勝者、市長賞の受賞者につきましては、船橋市代表として10月14日、金曜日に行われます千葉県大会に出場いたします。

最後に、資料83ページ、平成23年度船橋市中学校演劇部夏の発表会の結果について報告いたします。

8月5日と6日に船橋市民文化ホールで行いました。出場学校は市内中学校7校と私立中学校1校、松戸市より参加の1校、全9校でございます。各学校とも熱の入った演技を繰り広げておりました。船橋中学校、葛飾中学校、前原中学校の3校が優秀賞となりました。この3校は8月13日に二和公民館で行われた千葉市、船橋市合同優秀校発表会、事実上の県大会でございますが、それに参加いたしました。

以上で指導課の報告を終わります。

【委員長】

ありがとうございました。

ただいま報告がありましたが、何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

1つ質問ですけれども、80ページのTBS子ども音楽コンクールは、テープを送られた学校皆さんが最優秀ということだったんですか。

【指導課長】

応募したそれぞれの部門に参加した学校のうち、最優秀賞という賞を獲得したのが記載されている学校でございます。

【委員長】

音楽に関しましても、毎年これだけ連続して最終段階へ進まれているので、本当にすばらしいですね。やはり顧問の先生方の努力があるからだと思います。

この英語発表会ですが、参加生徒数が120名というのは、去年、これまでと比べて増えているんですか。

【指導課長】

各校の代表ですので、毎年若干の違いはあるかと思いますが、ほぼ同じ数です。

【委員長】

観客が147名というのは、それほど増えていないですか。

【指導課長】

昨年との比較は、ちょっと資料がございませんので、申し訳ございません。

【委員長】

英語発表会については、もうちょっとPRしていただいたほうがいいと思います。今回、私この日にちを知らませんでしたので。

これは、学校からお知らせが行くんですね。一般の人がこの英語発表会があるというのは何でわかりますか。

【指導課長】

広報等をしているかと思いますが。また詳しい資料がございませんのですが、私も行きましたけれども、保護者の方とか一般の参加も一部お出でになっておりました。ただ、同じ中学生が全体としては多かったかなという印象でございます。

【委員長】

よろしいでしょうか。

では、続きまして、報告事項(5)について、保健体育課、報告願います。

【保健体育課長】

それでは、第47回船橋市中学校総合体育大会、駅伝の部について、要項の概要をご説明いたします。資料の89ページをご覧ください。

この大会は、7月21日から行われました市の中学校総合体育大会の駅伝の部として行われる大会でございます。

日時は、10月22日、土曜日、荒天の場合は翌日23日、日曜日になります。開会식을8時40分から行い、女子駅伝出発が9時20分、男子駅伝出発が10時30分からでございます。

会場及びコースは、船橋市運動公園陸上競技場及び公園内ロードコースで行います。男子が18.

6キロメートル、6区間、女子が11.9キロメートル、5区間で競技が行われます。

後日、ご案内を差し上げますので、どうぞ応援よろしくお願いいいたします。

また、この大会の男子上位4チーム、女子上位5チーム、計9チームが市の代表として11月6日に行われます県大会に出場することになっております。

以上でございます。

【委員長】

ありがとうございました。

ただいま、報告がありました。何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

よろしいでしょうか。

では、続きまして、報告事項(6)について、総合教育センター、報告願います。

【総合教育センター所長】

資料の103、104ページをご覧ください。

総合教育センターで行いました「夏季休業中の研修の実施報告について」報告いたします。

希望研修は59講座開催いたしました。受講者数は前年度より240名増の1,459名でした。夏季休業中悉皆研修は13講座開催し、1,957名の受講者でした。また、今年度は特別研修として、ライオンズクラブ国際協会のご協力を得て、教職員の希望者にライオンズクエストの思春期におけるライフスキル教育研修を実施いたしました。実施後のアンケート結果と受講者の声を資料として載せました。

どの研修とも受講者の満足度、実践に活用できる有用性の度合いの増加は高く好評を得ることができました。

また、初任者研修におきましては、中核市として船橋独自の研修を実施しております。7月29日には、船橋の地理、歴史、産業等について理解を深めることを目的として市内巡見を実施いたしました。

また、社会教育施設を利用した研修として、一宮少年自然の家を会場に、8月23日、24日に研修を実施いたしました。25日には県内巡見を行い、県南の地理、歴史、産業及び文化施設の視察を行いました。

以上でございます。

【委員長】

ありがとうございました。

ただいま、報告がありました。何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

【山本委員】

悉皆研修対象者というのは、どういう方でしょうか。

【総合教育センター所長】

例えば、新任校長、新任教頭、新任教務、あるいは10年経験者、15年経験者など、必ずこの研修を受けなければいけない者を対象とした研修でございます。

【山本委員】

義務ですか。

【総合教育センター所長】

そうでございます。

【山本委員】

初任者研修も必ず義務で。

【総合教育センター所長】

はい、そうでございます。初任者研修も入っております。

【山本委員】

そうすると、この延べ人数というのは、これ13講座あるから1人で3講座ぐらい入っているんですね。

【総合教育センター所長】

そのとおりでございます。13講座それぞれ決まった人数がございますので、延べ人数にしますと、この人数になるわけでございます。

【山本委員】

100%受講されているんですか。

【総合教育センター所長】

当日、体の不調等で欠席する場合以外は、かなり高い出席率でございます。

【山本委員】

わかりました。

【委員長】

質問いたします。希望研修のほうですけれども、こちらのほうは満足度がすごく高くて、有用性の度合いも高くて、それぞれの参加された方からのメッセージもすぐに生かせるということなどがたくさん書いてあってよかったと思うんですけれども、例えばスキルアップ国語と目指せ科学実験

大好き先生ですとか、これは1日だけの講座ですか、それとも3日間ぐらいの講座ですか。

【総合教育センター所長】

その定数によりますが、ほぼ1日の研修で終わります。研修内容によっては午前と午後とに分けてやる場合もございますけれども、1日の研修で終わるというのを多く用意してございます。

【委員長】

希望をされた方が大体受講できるような人数枠をとっていらっしゃるのでしょうか。

【総合教育センター所長】

そうでございます。例年の人気具合といいますか応募具合を見まして、受講者数を設定し、研修場所を準備してございます。ほぼ100%受講できるような形で準備してございます。

【委員長】

ありがとうございます。

ご質問、よろしいですか。

【山本委員】

悉皆ということですが、これは、そうすると最低1講座以上とらないといけないということですか。

【総合教育センター所長】

該当する者は必ず受講しなければいけないということでございます。

【山本委員】

該当する人。

【総合教育センター所長】

例えば、5年経験者研修でしたら、5年を経験した教員は必ず受講しなければいけないと、そういう枠がありまして受講することになります。

【山本委員】

この講座は必ず受けないといけないというわけですか。

【総合教育センター所長】

そのとおりでございます。

【山本委員】

満足度の結果を見ると、希望のほうは自分で希望していくからだけでも、悉皆のほうは3分の1ぐらいが余り満足してない。義務だからそうなのかなという感じもするんですけども。

【総合教育センター所長】

そのような傾向がございまして、受講後に必ずアンケートをとりまして、次年度に生かすという努力を積み重ねております。

【山本委員】

わかりました。

【委員長】

よろしいでしょうか。

【篠田委員】

この初任者研修の件、ちょっと意見といいますか、それぞれの先生方が初めてつくところだと思うんですけども、その地域、例えば小学校3年間とか、先生方は多分いらっしゃるでしょうから、最初に行った小学校の周りの地域、そこをもうちょっとよく知るといような研修も必要なのではないかなと思います。受け手側の地域の場所というか、町会のほうの受け手側のこともあるんですけども、自分たちが勤める小学校あるいは中学校を中心とした周りの地域、それを知るといような研修がひとつあってもいいんじゃないかと思います。地域の人がまた子どもたちを教育することにもなるだろうし、先生方もその地域から学ぶところもあるだろうし、そのところをちょっと考えていただければというふうに思います。これは希望というか意見です。

【総合教育センター所長】

とても貴重なご提案だと思います。センターが計画しておりますのは、市を細かく理解することとございまして、地域に関しましては校内研修の中で、できれば計画していくというふうに進めている学校もございまして。

【委員長】

では、続きまして、報告事項(7)から報告事項(9)までについて、文化課、続けて説明願います。

【文化課長】

報告事項(7)、資料105ページをお願いいたします。

第34回船橋市いけばな展について、これは船橋市教育委員会と船橋市華道連盟が共同で開催いたします。

9月27日から10月2日までの会期を前期と後期に分けて行います。今回は後期に学生コーナーを設けまして、中学校の華道クラブの皆さんが出品しやすいようにしております。

10月1日と2日の土日には、いけばなの体験教室を開催します。ご来場いただく方に見る楽しみと、またご自身で生ける楽しみを味わっていただける企画を用意しております。

続いて、報告事項(8)107ページになります。

第49回船橋市美術展覧会市展についてです。この展覧会は教育委員会と船橋市美術連盟の共同開催になります。連盟の会員と一般公募の作品を展示いたします。

昭和38年から事業を開始しておりまして、今回で49回を数えます。市民の方の芸術活動の発表の場として歴史ある展覧会です。市民ギャラリーにおきまして、11月9日から22日まで、やはり前期と後期に分けて、前期は日本画・彫塑・工芸・書道などです。後期は洋画と彫塑になります。

会期中に、日本画・洋画・彫塑の部では、それぞれに作品説明会を予定しております。現在、開催要項を市内公共施設で配布、またはホームページ上でお知らせをして周知しております。

続いて、報告事項(9)資料109ページになります。

4月の定例会で国の重要文化財が船橋市所在となったご報告をしたところですが、ここで所有者変更によりまして、所在地が船橋市から東京都新宿区になりましたので、これが船橋市から削られ、船橋市の文化財の数が47ということになります。

文化課は以上でございます。

【委員長】

ありがとうございました。

ただいま報告がありましたが、何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

【中原委員】

いけばな展で、先ほど学生コーナーを用意するとおっしゃったんですが、どのくらい出展がありそうでしょうか。

【文化課長】

主に、多くは海神中学校の生徒さんだったと思うんですけど、約30席近くは用意してございます。

【中原委員】

ありがとうございました。

【委員長】

いけばなのクラブが中学校にあるんですか。

【文化課長】

華道連盟の先生が何校かは指導に入っております。

【委員長】

そのほかよろしいでしょうか。

では、続きまして、報告事項（10）について、青少年課、報告願います。

【青少年課長】

船橋市・津別町青少年交流事業実施報告についての報告させていただきたいと思います。

資料につきましては、本冊の111ページでございます。今年8月6日から10日までの4泊5日におきまして、北海道津別町を訪問いたしました。

船橋の青少年がホームステイ家庭の生活を初め、北海道の雄大な自然の中でさまざまなプログラムを実施いたしました。特に一級河川であります網走川でのカヌー教室や、木の枝を使った笛づくりなど自然を生かした体験になったと思います。

子どもたちは、異なった環境や文化を通して一人一人が何かを見つけて、何かを感じていただけたものと思います。

以上でございます。

【委員長】

ありがとうございました。

ただいま、報告がありました。何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

よろしいでしょうか。

続きまして、報告事項（11）から報告事項（14）までについて、生涯スポーツ課、続けて報告願います。

【生涯スポーツ課長】

報告事項4点ございます。まず、初めに報告事項（11）学校プール開放事業の実施報告についてでございます。

お手元の資料の113ページ、114ページをお願いいたします。

前期7月25日から29日までの5日間、19校、中期8月1日から5日までの5日間、18校、後期8月8日から8月12日までの5日間、19校、合計56校の小学校、一部の中学校及び特別支援学校のプールで実施をいたしました。無事事故もなく終了いたしました。

利用状況につきましては、お手元の資料のとおりでございます。

また、周期をプール開放日に合わせて、海神小学校、古和釜小学校、芝山東小学校の3校で実施いたしましたちびっこスイミング教室も定員20名を超える応募をいただき、充実した教室となりました。

次に、報告事項（12）2011スポーツの祭典でございます。

資料の115ページ、116ページでございます。スポーツを通して地域住民の健康増進、体力づくり等を図ることを目的に、10月9日、日曜日、運動公園で実施いたします。

陸上競技場をメイン会場とし、体育館、野球場、テニス場などいろんなところでそれぞれの催しを行いました。

また、資料の116ページでございます。市民一斉歩こうDAYということで、同じく10月9日、それぞれの駅から出発し、運動公園を目指してウォーキングやウォークラリーの催し物を同時に行いました。

次に、報告事項(13)2011船橋市民マラソン大会でございます。

資料の117ページから120ページでございます。これにつきましては、広く市民にマラソン競技を普及するとともに、体力の向上とスポーツの振興を図ることを目的に、11月12日、土曜日、運動公園の陸上競技場、その周回コースを使って実施いたします。

なお、10月1日から参加申し込みの受付を行い、12日必着ということで、現在、準備を進めているところでございます。

周知につきましては、「広報ふなばし」10月1日号、そして市のホームページでお知らせいたします。

最後に、報告事項(14)船橋アリーナスポーツフェスティバルでございます。資料の121ページでございます。

船橋アリーナでは、毎年10月の体育の日に施設を一般に無料開放し、各種イベントを実施いたします。

内容につきましては、お手元の資料のとおりでございます。

生涯スポーツ課からは、以上でございます。

【委員長】

ありがとうございました。

ただいま報告がありましたが、何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

【山本委員】

1つ感想なんですけれども、プール開放で去年と比べて人数がむしろ増えているような感じで、放射線のどうこうっていうので騒いでいる人と騒いでない人の差がついているような感じがしました。

【生涯スポーツ課長】

今、ご意見ございましたことに関しましては、当然問い合わせ等もございました。市の放射線基準、基本の考え方を一応申しまして、とりあえず健康に被害がないものということで申し伝えをしてございます。

【篠田委員】

116ページの市民一斉歩こうDAYですが、これは非常にいいことですが、駅3つというのは、毎年決まっているものなんですか。

【生涯スポーツ課長】

これにつきましては、その年によって変更しております。確か去年は東葉高速の飯山満駅がありましたので、その年度によって場所を変えているということでございます。

【篠田委員】

あんまりお客さんが集まらないところではしょうがないと思うんですけども、なるべく変えていろんなところでやっていただければと思います。

【委員長】

参加費の大人300円、小・中学生100円というのは何の費用でしょうか。

【生涯スポーツ課長】

はっきりとはお答えできないんですけども、恐らく保険だと思えます。確認いたしましてご報告いたします。

【委員長】

参加賞もありますね。

【生涯スポーツ課長】

そうですね。それにつきましても確認して報告いたします。

【委員長】

保険でしたら保険代と書いたほうが良いと思えます。歩くだけでどうして300円かかるのかと思ってしまうので。

【生涯スポーツ課長】

その件に関して、わかるような形で案内するようにいたします。よろしく申し上げます。

【篠田委員】

報告事項(2)の80ページ、器楽の会場は習志野文化ホールと書いてありますよね。船橋はこれだけ音楽が盛んなのですから、お金のこともあるし、そんな一朝一夕にできることじゃないですけども、やっぱり習志野じゃなくて、船橋にできれば会場を持ってきていただくような、そういう何か希望を持ってやっていただければなというふうに思います。

それから、111ページの報告事項(10)前にもちょっとお話ししたと思うんですけども、

北海道の津別へは行っていると思うんですけども、南のほうといたしますか、例えば沖縄だとかは、海の問題、米軍の基地の問題もあります。我々の暮らしがある程度成り立っているのも、やっぱり沖縄の人たちの思いもあるだろうし、そういうものもあってということも、せっかく津別まで行くんでしたら、南のほうへ行くということも考えていただければなと思います。

【委員長】

ありがとうございました。

続きまして、報告事項(15)「その他」で何か報告したい事項などがある方がいらっしゃいましたら、ここで報告をお願いいたします。

【文化課長】

文化の秋ということで、もう1点、机の上にご案内のチラシを置かせていただきました。

第3回船橋市所蔵作品展、こちら船橋市民ギャラリーにおいて、10月12日から16日まで5日間で開催いたします。

今回は清川コレクションを初め、市所蔵の美術品の中から近代日本画として船橋ゆかりの芸術家等の作品19点と市指定有形文化財の日本画2点を展示いたします。

以上です。

【中原委員】

昨日、久々に台風の直撃を受けたんですけども、学校や施設等で、特に被害はなかったんでしょうか。

【施設課長】

昨日の夕方より二、三学校から電話をいただいています。今日の午前中にまとめた結果、倒木等ございましたが、大きな被害としてはなかったということです。

現在も調査中ですけども、民家に木が倒れかかったりというものと、フェンスを多少壊したということで、今回の被害については問題はないと思います。

【生涯学習部長】

生涯学習施設は多々あるんですけども、やはりそれぞれ倒木を中心に幾つか被害が出ております。予算を必要とするものも出ているようであります。詳細についてはこれからなんですが、施設的には先ほど申しましたように倒木を中心に結構出ているということです。

【委員長】

昨日、たまたま小学校にお子さんのいるお母さんから、もう今は学校から緊急連絡はメールで来るということを知って、それはよかったと思いました。

一斉送信とか、今はどこの小・中学校もそういう形で緊急連絡網というのはあるんですか。

【学務課長】

緊急連絡網のシステムは、各学校が考えて作っておりますのでまちまちですけれども、メール配信、電話連絡、今回のように事前にわかっていれば事前に文書で出すもの、それぞれの対応で、あるいはそれら3つを組み合わせることもあり、さまざまであります。

【委員長】

どのぐらいの学校がメールで、どのぐらいの学校がまだ電話連絡だというのはわかりませんか。

【学務課長】

56校がメール配信のシステムを持っております。それらの学校はメールを使いながら、連絡網を併用してもらうということでもあります。

【委員長】

小・中合わせて56校ですか。

【学務課長】

はい。

【委員長】

まだ二十数校はメール以外ということですね。

【中原委員】

私も、昨日の状況がいろいろ気になったので、例えば小学校だったら下校の時間がどうなっているのかとか調べようとしたんですけど、なかなか調べられず、教育委員会でもそういうページはないし、各小学校の学校のホームページを見ても、大体のところはあけてみたんですけど、お知らせって書いてないんですね。

一番丁寧だったのは豊富小で、豊富小は毎日更新というのをうたっているんですけども、確かに毎日ちゃんと更新されていて、緊急のことについても非常にきちっと掲載されていたんです。

あとは、坪井小と薬円台小がお知らせをPDFで載せていて、それも調べられたんです。今のメールもそうですけれども、きちっと保護者なり、家庭なり、近隣の方たちも子どもたちの様子が気になったら、ちゃんとわかるようになっていっていると、開かれた学校という意味では、皆さんのお力を借りられるのでいいかなというふうに思いました。

そういう意味では、ホームページの活用は大事だと思います。ホームページをあけたらまだ4月の記事から全然更新されてない学校とか、すごく幅があってそれにはちょっとびっくりしました。

そういうのはどこにお願いすればいいかわかりませんが、よく工夫しながらいい形にしていけたらいいと改めて思いました。

【学校教育部長】

私も時々ホームページを見るんですが、残念ながらご指摘のとおり状況であると思います。

特に、昨日のような状況の場合に、緊急性を要する日についての更新もさらに必要だと感じますので、今ご指摘のことを踏まえて、所管の総合教育センターを通して、再度学校のほうにお願い、指導を重ねてまいりたいと思います。ご指摘ありがとうございました。

【委員長】

そのほかよろしいでしょうか。

よろしければ私から1点報告なんですけれども、先日、千葉県教育委員研修会の分科会に参加してまいりました。船橋市が食育の実践ということで、保健体育課の岩島主査が発表されました。この分科会には30名か40名ぐらいの方が千葉県内のいろんなところから参加しているんですけれども、その中で船橋市の食育の実践発表は、大絶賛を受けました。

船橋市の給食というのが一般的だと思っていたので私も知らなかったんですけれども、船橋市は他市と比べて素晴らしい点が多くありますので、その報告をいたします。

例えば、調理員さんは国で決められた基準よりも多くいらっしやいまして、それからどこかで給食を作って運んで持ってきていただくということではなくて、学校で作っているということで、温かいものは温かいままの状態、冷たいものは冷たいままで、それからおだしとかもきちんとして煮干しとか昆布、カツオを使ってとっているとか、デザートも手づくりされているとか、それから旬のものを特に意識して使っております。どうしてそういうことができるかということ、やっぱり給食はおいしくなければ給食ではないという、しっかりした考えがありまして、各学校の栄養士さんたちがそこを頑張ってやっぴらっしやいということで、他の市の方とかですと、残菜が多くて困るんですとか、子どもたちがまずいまずいと言うそうで、本当に船橋市は素晴らしいですという声をたくさんいただきました。

さらに、中学校の給食のマークシートで注文して、先に集金というか引き落としがあってからチケットが発行されて、翌月食べられるという、このやり方もすごく素晴らしいという声がたくさん出ました。

そういうことで、皆さんに報告したかったのでお伝えいたします。

【中原委員】

先ほどホームページのお話をしましたが、もう一つ、それを見てすごく感動したのは、例えば、若松小は毎日の給食がきれいな写真でアップされているんですね。本当においしそうなんです。あと食材の管理に関しては、やっぱりどの小学校も、今、放射性物質の問題があるので、きちんと更新されていましたし、食育ということに関しては、本当に担当の方が頑張って積極的に公開しているんだなというのを感じました。

そういう意味で、今、委員長がおっしゃったところと通じるかなと思います。

【委員長】

船橋にずっといても知らなかったもので、ありがたいことです。

では、続きまして、議案第40号の審議に入りますので、関係職員以外の方は退席願います。

(関係職員以外 退席)

【委員長】

それでは、議案第40号について、総務課、説明願います。

議案第40号「平成23年度教育功労表彰について」は、総務課長から説明後審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

【委員長】

続きまして、「委員長選挙及び委員長職務代理者の指定」に入りますので、関係職員以外の方は退席願います。

(関係職員以外 退席)

【委員長】

それでは、「委員長選挙及び委員長職務代理者の指定」を行います。

初めに、この件に関しまして、総務課、説明願います。

委員長選挙及び委員長職務代理者の指定が行われ、委員長に中原美恵委員が、委員長職務代理者に篠田好造委員がそれぞれ決定した。

【委員長】

それでは、職員の方を入室させてください。

(職員入室)

【委員長】

ただいま、教育委員会委員長の選挙及び委員長職務代理者の指定を行いました。

次期委員長には中原委員、次期委員長職務代理者には篠田委員が決定しましたので、ご報告いたします。

それでは、次期委員長と次期委員長職務代理者にごあいさつをお願いいたします。

中原委員から願います。

【中原委員】

ただいまご推薦いただきまして、10月1日から委員長を務めさせていただくことになりました。皆様よろしくお願ひいたします。

3月11日以降、いろいろな会議のたびに私たち日本の社会が直面している大きな課題について話題になっております。いろんなものが変化しても、やっぱり人材の育成ということで、私たちの国が大きな宝物を持ったまま進んでいければそれが一番だと。教育はそこに直結する重要な仕事だというふうに思っておりますので、また皆さんと進化していけるように進めてまいりたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。(拍手)

【篠田委員】

委員長職務代理者に指定されました篠田でございます。

中原次期委員長を初め、教育委員会の皆様方の足を引っ張らないよう、誠心誠意務めてまいりたいと思ひます。よろしくお願ひします。(拍手)

【委員長】

では最後に私から、1年間委員長として不足の点も多々あったと思ひますけれども、職務を遂行することができましたのは、教育委員会管理職の皆様、事務局の皆様、そしてこちらの教育委員の皆様のご大きな支えがあったからだと思っております。とても感謝しております。

先ほど中原委員からお話がありましたが、大震災以来、これからは大震災、それから津波、原発事故の復興に向けて、私たち大人が子どもたちのために生きる力を育むということが、やはりますます重要になると思ひます。

常々言われておりますが、家庭と学校と地域、そして行政がさらに連携して、見守って育てていかなければいけないと思っております。

今年1年、大変充実した1年となりました。教育委員としましてまだ1年ございますけれども、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

ありがとうございました。(拍手)

【財務課長】

先ほど、ご質問のありました点で、わかった範囲でございますけれども、ご説明したいと思ひます。

24ページの国際理解教育費でございます。これは、21年度決算は13万2,000円、22年度が734万3,000円ということでございますけれども、22年度は西安市へ訪問することになっていたのですが、22年度直前キャンセルということなので、それまでにかかった準備費用、ここでキャンセル料が発生したということでございます。前年は、こちらへお迎えするということですので、印刷費とか消耗品費、通信費、運搬費というもので13万2,000円というような形でございます。

それで、国際理解教育費のほうは21年度はゼロということで、こちら22年度は472万3,

000円、これは報償費でございます。

25ページ、小学校の学校運営費と中学校の学校運営費でございますけれども、これは21年度9月に学校ICT整備事業の国の補助事業がありまして、それで補正予算を組みました関係で21年度は増えているという形でございます。

【委員長】

特別支援学校も同じですか。

【財務課長】

はい、特別支援学校も同じです。

【委員長】

ありがとうございました。

【生涯スポーツ課長】

先ほどの2011スポーツの祭典の中の、市民一斉歩こうDAYの参加費用でございますけれども、これにつきましても、主催につきましては船橋市体育指導委員連絡協議会、船橋市スポーツと健康を推進する会、船橋市いきいき同窓会、この3団体が実行委員会を設立して、その大会運営費に充てるということでございます。

以上です。よろしく願いいたします。

【委員長】

ありがとうございました。

本日、予定しておりました議案等の審議は終了いたしました。

これで教育委員会会議9月定例会を閉会いたします。